

## 第9章 計画の進行管理

鎌倉市下水道中期ビジョン\*を実効性のあるものとするために、策定する計画は各段階で市民へ公表し、事業に対する意見等を踏まえて調整のうえ、ご理解と協力のもと施策として展開していきます。

近年、社会経済情勢が急速に変化している状況において、策定した計画を効果的に施策に展開していくためには、進行状況を定期的に点検・評価し、状況に応じて改善していく必要があります。

鎌倉市下水道中期ビジョンは、PDCAサイクルの考えを取り入れ、状況に応じて見直しを行い、次期下水道中期ビジョンに結果を反映させたいうで、継続的に事業を推進していきます。

なお、進行管理は、下水道河川課の計画部門、都市整備総務課の下水道部門で構成して行います。

表9-1 下水道事業のPDCAサイクル

サイクル	内 容
Plan (計画策定)	・策定した下水道中期ビジョンを核として、優先度の高い施策から実施計画を策定します。
Do (施策展開)	・実施計画に沿って施策を実施します。
Check (進捗・評価)	・施策の実施状況を点検評価し、評価結果は、根幹的な施策を見直す時点で市のHP等で公表するとともに、市民へ周知のうえ、意見聴取を行います。
Action (見直し・改善)	・評価結果及び市民の意見を踏まえ、計画や施策の実施方法が適正であるかを検討します。改善が必要と判断された時は、問題点を抽出し、適宜、見直しを行います。

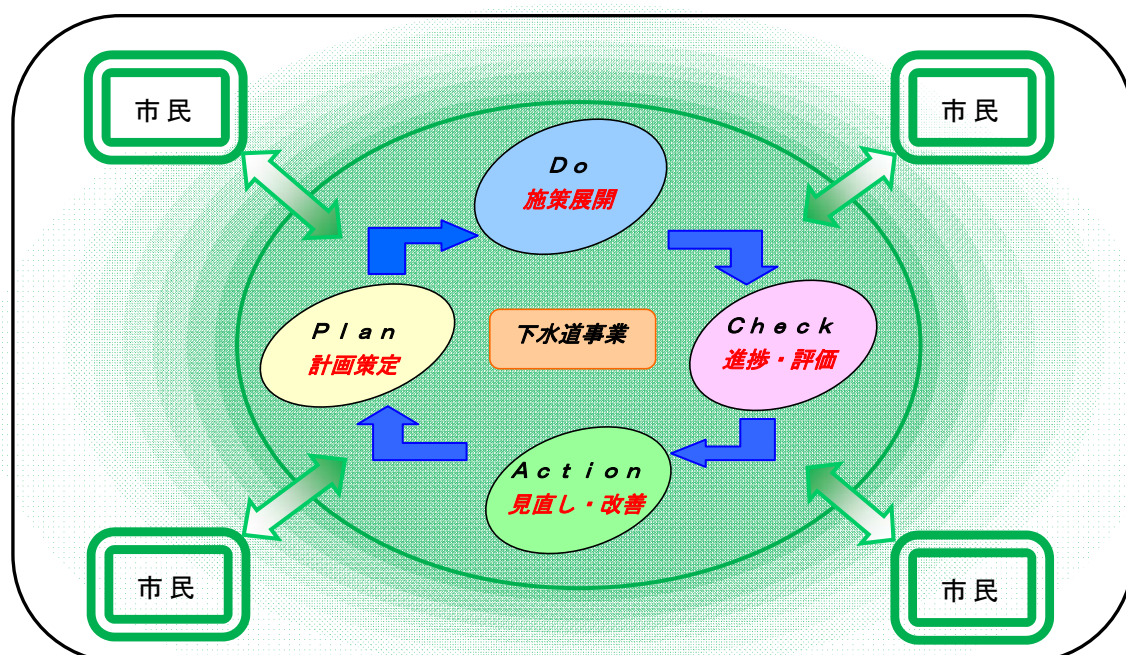


図9-1 下水道事業のPDCAサイクルのイメージ